

普及活動情勢報告（令和6年8月分）

高吾農業改良普及所

ニラ農家の経営安定に向けて～ニラ月例会の開催～



8月2日、JA高知県永野集出荷場でニラ月例会が開催され、6名の生産者が出席しました。

現在、ハウスニラのほとんどが株養成中ということで、灌水や追肥管理、軟腐病等の病虫害防除についての講習と、SAWACHIへの加入促進を行いました。また、自然災害に備えるために産地BCPの作成を提案したところ、生産者からは、産地BCPの内容等について質問が出されるなど高い関心を示しました。

普及所は、今後もJAと連携してニラ農家の経営安定を支援していきます。

～地域農業を考える～ 農村女性リーダー・SAKAWAニラ女性部合同勉強会を開催



8月7日、高吾農業改良普及所が管内農村女性リーダーとSAKAWAニラ女性部合同の勉強会を開催し、6名の女性農業者が参加しました。

この勉強会は、以前から地域農業を考える場作りを熱望していた女性農業者に応える形で開催したもので、普及所長が講師となり「農業をとりまく世界情勢」や「食料・農業・農村基本法」の25年ぶりの改正に関する説明をもとに、これからの農業に取り組むためのヒントとなる解説と議論を展開しました。アンケートでは「少し難しかったがよく理解できた」「流通の勉強をもっとしたい」など次回に向けた意見が出されました。普及所は、引き続き意欲ある女性農業者を支援していきます。

トマト部会の今後の活動内容の検討 ～産地の課題解決に向けた話し合いの実施～



7月31日、トマト選果場でJA高知県日高支所ハウス園芸部の役員会が開催され、5名の生産者が参加しました。

普及所からは、生産者19戸に実施した意向調査の結果を説明し、意見が多くあった販売面や栽培面での課題を共有しました。生産者からは「認知度向上に向けて、販促活動にもっと取り組んでどうか」「リモートで販促活動できたら面白いと思う」など今後部会で取り組んでいく内容や方法について様々な意見が出されました。

普及所は、今回の意見を取りまとめ、具体的な実施内容等を検討できるよう、引き続き部会役員との話し合いを実施していきます。